

平成 30 年度公益財団法人岩手県文化振興事業団
埋蔵文化財センター期限付調査員募集案内

公益財団法人岩手県文化振興事業団

1 募集職種及び採用予定人数

期限付調査員(主に埋蔵文化財の発掘調査等に従事する者) 若干名

2 応募資格

次の①又は②のいずれかの要件を満たす者とします。

- ① 学校教育法で定める大学〔短期大学を除く。〕を卒業した者又は平成 30 年 3 月卒業見込みの者〔大学院を修了した者を含む。〕で、考古学、歴史学、地理学等を専攻した者。
- ② 文化財行政機関又は関係機関(埋蔵文化財センター・博物館施設・研究機関・民間調査会社等)において発掘調査(室内整理・報告書作成を含む)に通算 1 年以上従事した者。
ただし、次のいずれかに該当する者は応募できません。
 - ア 成年被後見人又は被保佐人
 - イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党そのほかの団体を結成し、又はこれに加入した者

3 任用期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日まで

ただし、平成 31 年 3 月 31 日まで更新する場合がある。

4 勤務条件等

- (1) 給 与 当事業団の規定により支給
 - ① 基本額(月額) 164,100～180,800 円
 - ② その他 期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等あり
- (2) 勤務時間 1 日 7 時間 45 分(8 時 30 分～17 時 15 分) 週 38 時間 45 分
- (3) 休 日 土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始
- (4) 休 暇 等 年次有給休暇ほか
- (5) 保 険 等 社会保険、労働保険に加入

5 応募手続

(1) 受付期間

平成 30 年 1 月 4 日（木）～平成 30 年 1 月 29 日（月） 必着

- ・午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。ただし土曜日・日曜日・祝日を除く。
- ・郵送の場合は封筒の表に「期限付調査員選考申込」と朱書きし、必ず簡易書留または配達記録郵便にしてください。

(2) 提出書類

① 公益財団法人岩手県文化振興事業団職員採用試験受験申込書（1 部）

別添の様式をコピー、又は当事業団埋蔵文化財センターのホームページからダウンロードしてご使用ください。（URL <http://www.iwate-maibun.jp/>）

② 調査等実績調書（1 部）

別添の様式による。ワープロ可。

③ 作文（400 字詰原稿用紙 1 枚以内 題目・氏名等含む）

- ・テーマは下記のいずれかとする。
 - 「東日本大震災と文化財」
 - 「文化財が果たす社会的役割」
- ・原稿用紙は市販のものを使用し縦書きとする。（手書き、ワープロ等可）

④ 返信用封筒（1 通）

- ・長形 3 号の封筒に宛名を明記のうえ、82 円切手を貼付して下さい。

6 選考方法等

(1) 選考方法

書類審査及び個別面談

(2) 面接日時

平成 30 年 2 月 10 日（土） ※ 時間は別途お知らせします。

(3) 面接場所

岩手県盛岡市下飯岡 11-185

公益財団法人 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

(4) 選考結果発表

平成 30 年 2 月 14 日（水）に郵便で通知するとともに、ホームページに合格者の受験番号を掲載いたします。

7 出願書類の提出及び問い合わせ先

〒020-0853 盛岡市下飯岡 11-185

公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

（電話）019-638-9001 採用担当 斎藤、熊谷

受験番号	受付年月日
※	※

[平成30年度]

公益財団法人岩手県文化振興事業団職員採用試験受験申込書
期限付調査員

1 氏名		2 性別		(写真欄)	
(ふりがな) ㊟		男 女			
3 生年月日・年齢(平成30年4月1日現在)					
昭和 平成		年 月 日 生 歳		1 この欄の写真は申込書提出の際に必ず貼ってください。 2 写真は申込前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向で、本人と確認できる縦5cm横4cmのものを貼ってください。	
4 現住所(番地・同居先まで詳しく記入してください。)					
(〒 -)		(自宅電話番号 - -) (携帯電話番号 - -)			
5 通知の際の連絡先(現住所と異なる場合に記入してください。)					
(〒 -)				(電話番号 - -)	
6 学 歴(「高校」、「大学」、「大学院」の順に記入してください。)					
学 校 名	学 部 名	学 科 名	専 攻	期 間	修学区分
(高校)				年 月～ 年 月	
(大学)				年 月～ 年 月	
(大学院)				年 月～ 年 月	
修学区分は、修了、修了見込、卒業、卒業見込、○学年在学中、○学年中退 などと記入のこと。					
7 職 歴(「前の勤務先」～「現在の勤務先」の順に記入してください。)					
勤務先(部、課)	所在都道府県	勤 務 期 間		職務内容(具体的に)	
		年 月～ 年 月			
		年 月～ 年 月			
		年 月～ 年 月			
		年 月～ 年 月			

8 資格免許等			
資格免許等名	取得年月	資格免許等名	取得年月
	年 月		年 月
	年 月		年 月
9 応募の動機、理由			
10 特殊技能(8記載の資格免許等を除く)			
11 趣味、特技等			
12 身体状況(番号を○で囲む) 1 健康 2 やや健康 3 不健康 2又は3の場合はその状況()			

私は、次の各号のいずれにも該当していません。また、この申込書の記載事項はすべて事実と相違ありません。

- (1) 成年被後見人及び被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 公益財団法人岩手県文化振興事業団職員として懲戒解雇の処分を受け、当該処分から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

平成 年 月 日

氏名



〔記入上の注意〕

- ① 記載事項に不正がある場合は、事業団職員としての採用を取り消すことがあります。
- ② すべての記入欄を「自筆」で記入してください。
- ③ 黒のボールペンを使用してください。
- ④ ※印欄は記入不要です。

埋蔵文化財の発掘・調査分析・報告書の作成等従事実績調書

受験者氏名					受験番号
(ふりがな)					※
氏名 ㊞					
学歴(「大学」、「大学院」の順に記入してください。)					
学校名	学部名	学科名	専攻	期間	修学区分
(大学)				年月～年月	
(大学院)				年月～年月	

従事期間 (年月)	勤務先名 職名	遺跡名等 (所在地)	業務内容	発掘調査等実施機関名 (住所、電話番号、担当課名、研究室名、教授名)
①				
②				
③				
④				

[特記事項]

- ※1 書ききれない場合は、適宜、用紙を複写して追加してください。
- ※2 ※印欄は記入不要です。
- ※3 この様式は、パソコン等で作成してもいいですが、項目は変更しないでください。

〔平成30年度公益財団法人岩手県文化振興事業団職員採用試験〕

「埋蔵文化財の発掘・調査分析・報告書の作成等従事実績調書」記入上の留意点

————— 記入例を参考に、次により記入してください。 —————

- ① 実績の記入順序は、「前の実績」～「現在の実績」の順に記入してください。
- ② 「従事期間」は、月単位で算出し、「3月」、「5年7月」のように記入してください。
例 実際の従事期間：28年4月25日～28年6月13日
調査票への記入：28年4月～28年6月（3月）
- ③ 「勤務先名、職名」は、正規、臨時、非常勤、嘱託等により、特定の機関に有給で勤務・従事した場合に記入してください。
在学中に従事したものについても、「勤務先、職名」の欄に「〇〇大学〇〇学部〇年在学中」と記入してください。
- ④ 「遺跡名等」は、調査時点での名称または現在の名称の何れかを記入してください。
括弧内に、所在する都道府県名・市町村名を記入してください。
- ⑤ 「業務内容」は、次の例を参考として具体的に記入してください。
例 発掘調査の現場の監督者、またはその補助
有給の発掘作業員、ボランティア的発掘作業員、同好会的研究会への参加
発掘遺物実測図作成、年代特定のための調査分析
報告書作成の取りまとめ役、またはその分野別執筆者
- ⑥ 「発掘調査等実施機関名」は、できるだけ具体的に記入してください。
※ 住所、電話番号は、現在使用されているものであることを確認のうえ、必ず記入してください。（必要に応じて実績を調査確認することがあります。）
- ⑦ 「特記事項」は、埋蔵文化財に関するご自身の実績等について、自由に記載してください。
例 自ら執筆した調査研究報告書、または論文の名称
特別の調査班が結成され、そのメンバーの一員として従事した経験
特に選ばれて国内外の発掘調査に従事した経験
埋蔵文化財の調査研究に関しご自身で設定したテーマ等、及び現在までの成果
その他、ご自身の意欲的な取り組みに関するもの

【記入例】

埋蔵文化財の発掘・調査分析・報告書の作成等従事実績調書

従事期間 (年 月) 勤務先名 職 名	遺跡名等 (所在地)	業務内容	発掘調査等実施機関名 (住所、電話番号、担当課名、研究室名、教授名)
① 19年8月～19年10月 (3月) 〇〇大学〇〇学部 〇年在学中	岩手△△遺跡 (岩手県△△町)	ボランティア的発掘 作業	〇〇大学〇〇学部〇〇 研究室(〇〇教授) 岩手県△△町55-55 電話019-123-4567
② 20年7月～25年10月 (5年3月) □□県埋蔵文化財 センター 嘱託職員	□□遺跡 (□□県□□市)	発掘調査の現場の 監督者の補助、報告 書の作成に関する分 野別執筆	□□県埋蔵文化財センター □□課 □□県□□市55-55 電話024-123-4567